

## 私立大学図書館協会 2009 年度第 1 回協会ホームページ委員会議事要録

日 時：2009 年 6 月 26 日(金) 14:30～17:00

場 所：関西大学 図書館

出席者：有菌 聡美（青山学院大学・会計）、安東 正玄（立命館大学・サブアドミニストレータ）、大原 陽子（ノートルダム清心女子大学）、高濱 純（九州産業大学）、中村雅士（明治大学・アドミニストレータ）、原 健治（同志社大学）、堀口 和弘（関西大学）、本間 通正（東京理科大学）、三村 裕紀（関西外国語大学）、渡辺 英二（中京大学）、渡来 達也（中央大学・委員長）、藤尾 豊（四国学院大学）、

[敬称略]

### [配布資料]

資料 1-36

### [議題]

1. 私立大学図書館協会ならびに各地区部会・各地区協議会 HP の更新状況報告
2. その他（スパムメール）
3. 今後の課題
4. 第 2 回以降の日程について

今年度第 1 回目の委員会でもあり、委員の交代があったため、全員で自己紹介を行った後、今年度の委員長に渡来 達也（中央大学）、アドミニストレータに中村 雅士（明治大学）、サブアドミニストレータに安東 正玄（立命館大学）、会計に有菌 聡美（青山学院大学）が選出された。また進行役と書記は、各回ごとの持ち回りということになり、今回は、進行役として高濱 純（九州産業大学）、書記として渡辺 英二（中京大学）が務めることとなった。

[敬称略]

### [報告事項]

1. 私立大学図書館協会ならびに各地区部会・各地区協議会 HP の更新状況報告

東西地区部会、各地区協議会、協会の HP の更新状況等について、各委員より、報告された。内容としては年度始めということもあり、年間行事予定、お知らせ、役職の交代、総会・研究会・各委員会の議事録、会則等について HP 上への掲載更新の作業報告が目立った。

また 2008 年度には協会 HP の保存容量は増加してあるので HP に記事を存分に掲載しても問題ないこと、陳腐化した古いページ、フォルダ等は削除し、整理すべきであること、整合性をとるためにディレクトリのルール、ファイル名の付け方を決めたほうがよいこと等が話し合われた。

また協会 HP のトップ画面にあるリンク集のリンク先についての修正等の要望は、会長校に相談ということとなった。

2. その他

東海地区協議会研究会のメーリングリストにスパムメールが入っているという報告があり、具体的な状況をアドミニストレータに提示した後、対応を考えることとなった。

### [協議事項]

1. 今後の課題

- (1) 加盟館名簿について

2008 年まで加盟館名簿は冊子体での配布もあったが、2009 年度より廃止になり、HP 上にリス

ト形式で掲載されるのみとなる。現在は会長校が管理している加盟館名簿のアクセスデータをもとに、各地区協議会の加盟館名簿も含めて一括管理されている。分館の URL アドレスを表示できないなどの問題はあるが、それを解決するためにはアクセスデータのフォーマットを見直す必要があり、大変手間がかかるので、現状のままでいくことが確認された。

また加盟館名簿のデータダウンロードについてはやはり自由にデータを取得することは好ましくなく、会長校の許可を得ることが必要であることが確認された。

(2) サイトポリシーの作成について

追加、作成されたことが説明され、了承された。

(3) 加盟館情報の届出の方法について

HP 上にある掲載事項変更届を会長校に直接提出する申請となった。

(4) HP 上の規約について

全般的に今年度中に見直す方向で了承された。特にリンク形成について HP 公開細則（資料 18・20）にあるように、リンクを形成するには手続きが必要であるとなっているが、サイトポリシーの方に公序良俗に反しない限り自由にできる旨の文言があり、方針に矛盾が発生している状況が指摘された。

またHP上の記述規則も現状にそぐわないものもあり、HP作成ガイドライン(資料 22)も見直す必要があることが提示された。

(5) 協会HP管理のアウトソーシングについて

協会 HP の管理・運営を協会 HP 委員会によってではなく、アウトソーシングに変更することについては、常任幹事会、東西合同役員会の承認、予算の確保、規約の変更等クリヤすべき問題は多く、長期的に慎重に考察していくべき課題であると認識された。

## 2. 第2回以降の日程について

従来、協会 HP 委員会は、年度間 4 回開催されていたが、今年度は新型インフルエンザの影響で第 1 回の開催が遅くなったため、3 回の開催とすることで了承された。

第 2 回は 10 月に明治大学で、第 3 回は来年 2 月に関西外国語大学で開催されることとなった。なお日程の詳細は未定で、期日が近づいたら、メールで日程調整を諮ることとなった。

以上